

自治医科大学について

1 自治医科大学の概要

- (1) 設立趣旨 へき地等の地域社会の医療の確保と向上及び地域の住民福祉の増進を図るために、高度な医療能力を有す臨床医の要請を目的とする。
- (2) 設置者 学校法人自治医科大学（47都道府県が共同して設立）
- (3) 開設年月日 昭和47年（1972年）4月1日
- (4) 所在地 栃木県下野市薬師寺3311番地1
- (5) 運営費負担 年額129,800千円（東京都）
- (6) 入学試験 第1次試験（各都道府県実施）学力試験・面接試験
第2次試験（自治医科大学実施）小論文・面接試験
- (7) 入学定員 123名（各都道府県2～3人）
- (8) 修学資金貸与 ・入学金 1,000千円（入学時のみ） ・授業料 1,800千円（年額）
・実験実習費 500千円（年額） ・施設整備費 1,300千円（年額）
・入学時学業準備金 400千円（入学時のみ）

2 東京都の義務年限

大学卒業後、東京都の公立医療機関等に貸与期間の2分の3に相当する期間（通常9年間）勤務し、その期間の2分の1の期間は知事の指定するへき地、島しょの公立医療機関に勤務する。

<標準的な勤務例>

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	7年次	8年次	9年次
臨床研修	臨床研修 ※	専門研修 ※	へき地勤務		後期研修 ※	へき地勤務		後期研修 ※

※の期間中に、計6か月以上の救急患者搬送へり添乗当番業務と臨時派遣業務に従事する。

3 へき地派遣数（令和2年度）

10名 利島村①・新島村①・神津島村①・三宅村②・御蔵島村①・青ヶ島村①・小笠原村③

4 東京都卒業生の現状（令和2年12月末時点）

東京都入学者総数（1期～49期）	127名
卒業生数（1期～43期）	113名
（1）義務年限終了医師数	86名
（2）義務年限期間中医師数	24名
（3）その他	4名

5 医師国家試験実績（過去3か年）

実施年	回	受験者	合格者	合格率	全国順位
R2	第114回	120	120	100.0%	1
R1	第113回	125	124	99.2%	1
H30	第112回	128	127	99.2%	1

6 入学者選抜試験

(1) 令和3年度

		期 日	会 場	備考
第1次試験	学力試験	令和3年1月25日(月曜日)	都道府県会館	数学、理科、外国語
	面接試験	令和3年1月26日(火曜日)	同 上	個人
第1次試験 追試験	学力試験	令和3年2月1日(月曜日)	未 定	数学、理科、外国語
	面接試験	令和3年2月2日(火曜日)	同 上	個人
第2次試験	学力試験 (記述式)	令和3年2月10日(水曜日)	自治医科大学	数学、外国語
	面接試験			集団・個人
第2次試験 追試験	学力試験 (記述式)	令和3年2月15日(月曜日)	自治医科大学	数学、外国語
	面接試験			集団・個人

※追試験については、新型コロナウイルス感染症に罹患又は罹患疑いがあり、それぞれの試験当日の受付開始時間までに、本人又は代理人が自治医科大学学事課入試広報係に申し出た場合のみ受験できる。

なお、対象者には原則としてそれぞれ追試験当日までに診断書等の提出を求める。

(2) 実施状況（過去5か年）

入学年度	区 分	志願者数	受験者数	第1次試験 合格者数	最終合格者 数	倍率
R2	全国	2,728	2,634	534	123	21.4
	(うち 都)	130	121	10	2	60.5
R1	全国	2,534	2,446	523	123	19.9
	(うち 都)	100	97	10	3	32.3
H30	全国	2,186	2,140	442	123	17.4
	(うち 都)	97	95	8	2	47.5
H29	全国	2,071	2,035	443	123	16.5
	(うち 都)	86	82	8	2	41.0
H28	全国	2,292	2,258	446	123	18.4
	(うち 都)	81	79	8	3	26.3

7 夏季学生研修

(1) 研修の目的

都の選考した学生に対して、へき地医療の実態とその重要性を認識させ、もって大学卒業後、へき地病院等への着任を容易にするとともに、業務遂行の能力を養成し、あわせて相互の親睦を図る。

(2) 実績（過去5か年）

年度	行先	期間	参加者
R2	三宅村・御蔵島 ※中止	—	—
R1	新島村・神津島村	6日間	1.3.5年 7名
H30	新島村・神津島村	5日間	1.3.4.5年 8名
H29	小笠原村	7日間	1.3.5年 6名
H28	小笠原村	7日間	1.3.5年 7名

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止